

今日もたべた？本ごはん

めざせ目標冊数！

とうごうしょうがっこう 東郷小学校
としよかん 図書館だより
へいせい ねん 平成27年
がっこう 8月号



きびしい残暑が続きます...



なつやす はじ 2 週間が過ぎました。みなさんはどんな夏休みを過ごして
 いますか？先月号でもお話ししましたが、なが やす は “読書” のチャンスです。い
 つもは読めないようななが ものがたり 長い物語や、ちよつとむずかしい ほん にチャレンジしてみ
 てください。ほかに、としよしつ どくしょかんそうぶん 図書室には読書感想文の本や自由研究に役立つ本、くわさく ほん
 など、なつやす ぴったりのほん がそろっています。あた ほん らしい本やみなさんがリクエ
 ストしてくれたほん かも入っていますから、ぜひなつやす としよしつ 図書室へ来てくださいね。

こんしゅうまつ はや りっしゅう “立秋” をむかえます。まだまだあつ きび 暑い時期ですが、

こよみ のうえではもうあき 秋になります。なつやす ま 夏休みもあつ という間ですよ。

リクエスト本 はいりました！

- ・『3びきのくま』
- ・『どうぞのいす』
- ・『エルマーのともだち』



8月の詩

うた

われは草なり
 高見順
 われは草なり
 伸びぬなり
 伸びられる日は
 伸びぬなり
 伸びんとす
 伸びられるとき
 伸びんとす
 われは草なり
 伸びんとす
 伸びられるとき
 伸びんとす
 われは草なり
 伸びぬなり
 伸びられる日は
 伸びぬなり
 伸びんとす
 伸びられるとき
 伸びんとす
 われは草なり
 伸びぬなり
 伸びられる日は
 伸びぬなり
 伸びんとす
 伸びられるとき
 伸びんとす
 われは草なり
 伸びぬなり
 伸びられる日は
 伸びぬなり
 伸びんとす

ああ 生きる日
 美しき
 ああ 生きる日
 楽しきよ
 われは草なり
 生きたす
 草のいのちを
 生きたす
 われは草なり
 生きたす
 草のいのちを
 生きたす
 われは草なり
 生きたす
 草のいのちを
 生きたす

お知らせ

なつやす ほん か だし び 夏休みの本の貸し出し日 **8月3・14・21・28日**
 ほん か だし じかん 本の貸し出し時間 **10:30~12:00** と **1:30~4:00**
 ひとり **5さつ** まで

「8月3・21日(出校日)は下校時間までに借りましょう。」
 ※夏休みに借りた本は9月2日(水)に返し
 ましょう。





8月 こんげつ 今月のいいね!

こんげつ なつやす しゆくたい
 今月は夏休みの宿題にもなっている、「青少年読書感想文全国コンクール」の課題図書の本を紹介しします。

第61回 **読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。**
青少年読書感想文全国コンクール
 主催/公益社団法人 全国学校図書館協議会・毎日新聞社 後援/内閣府・文部科学省 協賛/サントリーホールディングス株式会社

1・2年生

- ・『あしたあさってしあさって』 もりやまみやこ 作 はたこうしろう 絵 小峰書店
- ・『かあさんのしっぽっぽ』 村中季衣 作 藤原ヒロコ 絵 BL出版
- ・『クレヨンからのおねがい!』 ドリュー・テイウォルト 文 オリヴァー・ジエファーズ 絵 ほるぷ出版
- ・『はこぶ』 鎌田歩 作/絵 教育画劇

3・4年生

- ・『かぐやのかご』 塩野米松 作 はまのゆか 絵 佼成出版社
- ・『パオズになったおひなさま』 佐和みずえ 著 宮尾和孝 絵 くもん出版
- ・『お話しかせてクリストフ』 ニキ・J・ソワイル 作 中山成子 絵 文研出版
- ・『ぼくはうちゅうじん』 中川ひろたか 文 はたこうしろう 絵 アリス館

5・6年生

- ・『ぼくの、ひかり色の絵の具』 西村すぐり 作 大野八生 絵 ポプラ社
- ・『ぼくとテスの秘密の七日間』 アナ・ウォルツ 文 きたむらさとし 絵 フレーベル館
- ・『ちいさなちいさな』 ニコラ・デ化ズ 文 イミリー・サット 絵 ゴブリン書房
- ・『レジェンド!』 城島充 著 講談社



『かあさんのしっぽっぽ』
 村中季衣 作/藤原ヒロコ 絵/BL出版

こわーいおこり顔のかあさん。ふうっと、かあさんの顔がキツネに見えました。もしかしたら、かあさんは、このキツネに食べられてしまったのかも…。いそがしいかあさんと結衣とのすれちがいとふれあいをあたたかくユーモラスにえがきます。



『パオズになったおひなさま』
 佐和みずえ 著/宮尾和孝 絵/くもん出版

「うちはどうして、ひな祭りに肉まんを食べるの?」「肉まんじゃないんだよ。パオズ。中国で肉まんをそういうの」と、おばあちゃんは語りはじめました。それは、今から70年ほど前に、おばあちゃんが中国の大連という町に住んでいたときの、想像もできないような話でした――。



『ぼくはうちゅうじん』
 中川ひろたか 文/はたこうしろう 絵/アリス館

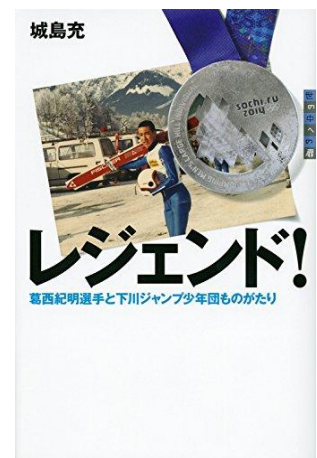
キャンプに来て、星やお月さまをみていると、お父さんが「お月さまも星なんだよ」と言い、お母さんが「地球もね」と言った。地球も星なの?宇宙に星はいくつあるの?地球から宇宙へ、夢をひろげる子どもたちにおくる本☆



『ぼくの、ひかり色の絵の具』
 西村すぐり 作/大野八生 絵/ポプラ社

写生の時間、納得のいかない絵を描かされたユク。傷ついたユクは絵を引き裂いてしまうが、花にくわしい少女ハネズに励まされ、絵を描くことの意味、喜びを理解していく。自分を発見し、友情を育てていく姿を描く成長の物語。

『レジェンド!』
 城島充 著/講談社



葛西選手が傷だらけのメダルに込めた思いは?お年玉ももらえないほど貧しかった少年時代って?
 ソチ五輪で2個のメダルを獲得した、スキージャンプ・葛西紀明選手の人生と、葛西選手を育てた下川ジャンプ少年団の子どもたちを描いた、スポーツノンフィクション。

